

## Hiroshima Association of Medical Technologists

### 一般社団法人 広島県臨床検査技師会

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

(モバイルサイト <http://mw.hiroringi.or.jp/>)



## CONTENTS

ページ 項目

### レポート<< Report >>

- 2 【全国】検査と健康展（広島）の総括
- 3 【全国】検査と健康展「キッズセミナー」
- 5 レッドリボンキャンペーン in 広島 2015

### 学会・研修会・講習会<< Study >>

- 6 第33回広島県医学検査学会（尾道）
- 8 広島県開催 各種研修会の案内

### ご案内 << Information >>

- 9 学術部検査研究部門の再編成と部門員募集
- 11 求人のご案内
- 12 広島県医学検査学会（尾道）のホームページ公開 ほか



## 広臨技MLコミュ



### <<広臨技>>会員専用メーリングリスト 参加登録のお願い

広島県臨床検査技師会の会員が参加できるコミュニケーションの場が、「広臨技MLコミュ」です会員相互の情報交換の場として、メーリングリスト (ML) に参加しましょう

参加申し込みはこちら

E-Mail [webmaster@hiroringi.or.jp](mailto:webmaster@hiroringi.or.jp)

<http://www.hiroringi.or.jp/ml/>

### ■■ お願い ■■

広島県臨床検査技師会では、会員への連絡・確認・伝達などを円滑にタイムリーに実施できる仕組みとして「広臨技 ML コミュ (メーリングリスト)」を活用して、会員の皆さん (特に各施設の連絡責任者) のメールアドレス登録をお願いしております。しかし、現在のところ当会会員施設の約半数の登録にとどまっており、まだまだ円滑な運営体制に至っておりません。

今後は、広臨技の管理担当者からも連絡責任者へ積極的に確認を行いながら、メーリングリストの登録会員増加を図っていきたくと考えております。

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(事務局・情報システム委員会)

## 【全国】検査と健康展（広島）の総括

【全国】検査と健康展 担当副会長  
森田 益子



全国各県 11 月に実施されている「検査と健康展」を、今回、平成 27 年 11 月 28 日（土）に、広島 YMCA 国際文化センターと広島市立広島市民病院を、中央会場として開催いたしました。

開催にあたり、来場者の集客を募るために、「FM ちゅーぴーの放送局」にて、15 分間の生放送に出演し市民への呼びかけや、同放送局にて 1 分間のイベント告知を 30 回程度行いました。また、中国新聞にも「検査と健康展」を行う事を事前に掲載し、11 月 23 日には、広島テレビ「テレビ派の街かど伝言板」に水野会長と 4 名の会員と共に出演し、開催の告知を行いました。

当日は、午前 10 時からの開会式での開会宣言後、午前 10 時 15 分からの市民公開講演会は、「認知症予防－認知症を知ろうそれが予防の第一歩－」と題して、鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座 助教河月 稔先生の講演。認知症は今話題の内容ということもあり、メモを取ったりされながら、聞き入っておられました。

また、午後 1 時 30 分からは、「健康診断を中心とした臨床検査値の見方(付録：高齢者の臨床検査値をどうみるか)」のタイトルで 日本臨床検査専門医会 会長 佐守友博先生に、臨床検査値がいかに診療に使用され、様々な要因で変化するのかをわかりやすく説明いただき、会場の聴講者もうなずきながら聞かれていたのが印象的でした。これらの講演会には

延べ 159 名の参加がありました。

検査と健康展の当日は、FM 放送局のブースを会場に設置し、宮島会長、佐守先生、河月先生に出演いただき、公開生放送を行って臨床検査技師の存在や本イベントを行っていることを広報しました。



無料の検査コーナーでは、延べ 909 名受検者がありました。中でも検査相談コーナーでは、臨床検査専門医会より、佐守先生、佐藤麻子先生（東京女子医科大学臨床検査科教授）、横崎典哉先生（広島大学准教授・同病院検査部部长）にご協力いただき、多くの方が相談に来られ対応に追われておられました。



検査を受けられた方や相談に来られた方には大変好評で、「このような催しがあるのなら、是非今後も参加したい。」「検査や案内をしてくださった臨床検査技師の方がとても優しく好感がもてました。あり

がとう。」と会場を後にされました。



広島市民病院では、中学生・小学生高学年を対象に、キッズセミナーを開催しました。

約 2 時間の検査室ツアーが行われ、終了後のアンケートでも参加 23 名すべての方が、「楽しく参加できた。」と答えていたこと、「将来、臨床検査技師になりたい。」と 17 名もが答えていました。今回のセミナーにおいて、医療現場で臨床検査技師の仕事を疑似体験することで職業理解や興味を深め、将来、臨床検査技師を目指すきっかけにしてもらうことの目的はほぼ達成できたと感じました。

今回の検査と健康展について、日臨技役員の方や宮島会長からも広臨技の団結力と行動力、アイデアが素晴らしいとの言葉をいただき、この【全国】「検

査と健康展」を通じて、臨床検査技師の存在と臨床検査についての正しい知識とその普及・啓発を図ることの一端は達成出来たと思います。

最後に、今回、成功裡に終了できたことは、広島県臨床検査技師会の会員、ならびに山陽女子短期大学、広島国際大学の皆様にご協力いただいたおかげです。

心より感謝いたします。

#### ■検査コーナー、セミナー・講演会などの集計結果

・健康相談 相談者 51 名

・市民公開講演会参加者数

午前（事前申し込み 74 名）96 名

午後（事前申し込み 12 名）63 名

合計 159 名

実施検査項目	測定数（名）
血圧脈波	144
呼気中 CO 検査	9
簡易血糖検査	154
経皮的 Hb 濃度	109
骨密度測定	151
物忘れ相談プログラム	91
肺機能検査	110
頸動脈超音波検査	151

・キッズセミナー 参加者 23 名

## 検査と健康展 「キッズセミナー」総括

キッズセミナー担当 河野浩善（広島市立広島市民病院）

検査と健康展の企画の一つとして、荒木病院長のご理解のもと、広島市民病院にてキッズセミナーを開催し、午前・午後の部合わせて、広島市内の中学校：7 校、小学校：6 校から計 23 名の参加がありました。広島市民病院臨床検査部 飯伏技師長による臨床検査技師の職業紹介に始まり、検査室を 5 つのブースに分け、ツアー形式で見学・実習して頂きました。

超音波検査では、超音波の特性を説明した後、寒天の中に封入した硬貨（500 円玉、50 円玉など）やフルーツ、蛸などをクイズ形式で観察してみました。また、実際に動いている心臓を自分で描出すること

で、検査に対する関心が高まってきたようです。

肺機能検査では、友達同士で競いながら興味を持って検査に取り組むとともに、正確な検査のために技師の声掛けの必要性も分かってもらえたようでした。

採血実習では、模擬腕を使って実際に採血体験をしましたが、当初の想定より皆さん大変上手で、大きな失敗もなく採血の模擬体験ができました。セミナー後のアンケートでは、参加ブースの中で一番人気になったのも驚きでした。

顕微鏡検査では、白血球 5 分類に挑戦しましたが、なかなか、最後の一つ（好塩基球）が探し出せず、



皆さん悔しそうにしていたのが印象的でした。

はじめはぎこちなかった生徒さんの白衣姿も、すぐに板につき、興味と驚きをもって取り組む姿は、説明するスタッフの心にも響くものがありました。

アンケート結果では、「すごく楽しかった」と答えた人が 21 名、「楽しかった」が 2 名という結果とともに、「将来、臨床検査技師になってみたいですか？」

の問いに「はい」と答えた生徒は 17 名もいました。

キッズセミナー開催の目的でもあった「臨床検査技師への職業理解と技師を目指すきっかけ作り」にもある程度貢献できたかと思えます。最後になりましたが、キッズセミナー開催にあたり、ご協力頂きました広島市立広島市民病院のスタッフ並びに関係各位に心よりお礼申し上げます。

## 【検査と健康展】キッズセミナーのアンケート結果集計

キッズセミナーアンケート集計（計 23 名）

### ■今日のセミナーに参加した感想

すごく楽しかった	21 名
楽しかった	2 名
普通だった	0 名
楽しくなかった	0 名
全く楽しくなかった	0 名
その他	0 名

### ■どのブースが楽しかったですか（複数回答可）

採血体験	21 名
超音波体験	16 名
呼吸検査体験	17 名
顕微鏡検査体験	19 名
検査室見学	15 名

### ■将来、検査技師になってみたいと思いましたが

はい	17 名
いいえ	2 名
無回答	4 名

### ■将来、医療従事者になりたいと思いましたが

はい	19 名
いいえ	1 名
無回答	3 名

### ■その他の感想

病院でやってみたい体験	人の心臓の音を聞いてみたい
	薬剤師の体験をしてみたい
	看護師の仕事をしたい
	手術室の見学や体験をしたい
	レントゲンを撮ってみたい
	産婦人科で赤ちゃんのことについて聞きたい
	他のいろいろな機械を体験してみたい
感想	採血体験は不安だったけど実際にやってみると楽しかったし、わかりやすい説明でよかった
	次もあれば参加したいと思った
	とても貴重な体験ができてよかった
	病院の裏側を知ることができて嬉しかった
	病院内の雰囲気がとてもよかった
	検査技師という職業が具体的に想像できるようになった
	検査技師の仕事はやらなければならないことが多くまた、一つ一つ詳しく調べていてすごいと思った
	もう少し時間があればよかった
	病院で働くということはとても大変だと思った
思っていた以上に内容が難しかった	

### 【後記】

今回のキッズセミナー受講により、子供たちが臨床検査技師に対する職業理解や興味を深め、将来臨床検査技師を目指すきっかけになれば幸いに思います。また、これからもセミナーを開催し、臨床検査技師会として地域医療・地域教育に貢献できたらと考えています。

地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 臨床検査部  
河野浩善（キッズセミナー担当）・飯伏羲弘（技師長）

## 世界エイズデー『レッドリボンキャンペーン in 広島 2015』開催



平成 27 年 12 月 5 日（土）13 時から「レッドリボンキャンペーン in 広島 2015」が開催されました。12 月 1 日の世界エイズデーに合わせて、HIV 臨時検査及び受検啓発キャンペーンは、広島市でも毎年実施されており、一般社団法人広島県臨床検査技師会、広島市、広島県、特定非営利活動法人「りょうちゃんず」が協力し合って主催しています。今回も山陽女子短期大学や広島国際大学の学生のみなさんも参加し、約 60 人のボランティアスタッフが従事しました。このイベントは、アリスガーデン及びその周辺で啓発のための活動をしながら、ユノ川産婦人科クリニックで HIV 臨時検査を実施しました。

このキャンペーンはエイズ感染の予防方法の周知や患者・感染者に対する差別や偏見の解消、HIV 検査の受検促進、エイズに対する正しい知識の普及啓発を図ることを目的としています。近年、HIV 検査を受ける人が減っていることから推測されるように、エイズに対する関心が薄れてきています。ところが、

平成 26 年では広島県内で 26 人の感染が報告され、20～30 代の感染者と中高年のエイズ発症者が増えてきています。このような現状もあり、もっとエイズへの関心を持ってもらおうと、啓発に力を入れています。

啓発活動として用意された約 3,000 個のエイズ予防啓発品は、HIV 臨時検査案内のチラシ、HIV/エイズに関するパンフレット、コンドーム、ポケットティッシュです。啓発活動を担当するボランティアスタッフは、街行く若年層から中年層の方々を対象に啓発品を配布しながら簡易検査などの案内を行いました。寒い中ではありましたが啓発活動の甲斐あって、HIV 臨時検査は 90 人が受検しました。

私自身初めてレッドリボンキャンペーンに参加しました。啓発用のティッシュを受け取ってもらえないこともあり苦労しましたが、少ないながらも受け取ってチラシを詳しく読まれたり、HIV 臨時検査に向かう姿をみると啓発活動が役に立っていると感じ、嬉しい気持ちになりました。このキャンペーンに参加したことにより、エイズについて考え、HIV 検査受検の重要性を再認識しました。また、エイズ患者や HIV 感染者が増加している現在、こういったキャンペーンを継続していく重要性を感じました。

皆さんもレッドリボンキャンペーンにボランティアスタッフとして参加されてみてはいかがでしょうか？

(柏原倫子)

### 「レッドリボンキャンペーン及び啓発活動（広島 2015）」の報告

広島市健康福祉局保健部保健医療課報告より一部抜粋

#### 1. 目的

12 月 1 日の世界エイズデーに合わせて、HIV（エイズ）臨時検査及び受検啓発キャンペーンを実施し、エイズ感染の予防方法の周知や患者・感染者に対する差別や偏見の解消、HIV 検査の受検促進等、エイズに対する正しい知識の普及啓発を図ることを目的として、特に近年、感染の拡大が懸念されている若年層を中心に普及啓発を図る。

#### 2. 実施日時

平成 27 年 12 月 5 日（土）

啓発イベント：13:00～18:00

HIV 臨時検査：14:00～17:30

#### 3. 実施場所

啓発イベント：広島市西新天地公共広場と  
その周辺地域

検査・相談：ユノ川産婦人科クリニック

#### 4. 実施内容

西新天地公共広場にエイズ受検啓発ブース設置  
ポスター展示  
エイズ予防及び受検促進啓発用リーフレット  
啓発用物品、コンドームを配布。  
受検勧奨、相談・検査実施への誘導

#### 5. 検査内容及び相談体制

プレカウンセリングと陰性の検査結果説明及びボ  
ストカウンセリングは、医師、NPO法人「りょう  
ちゃんず」のピアカウンセラー、保健師、臨床心理  
士等が行った。

HIV 簡易検査は広島県臨床検査技師会の臨床検査  
技師が実施した。

## 第33回 広島県医学検査学会（最終案内）

プログラムおよび懇親会申し込みのご案内



【開催日】平成28年2月20日（土）～21日（日）

【会場】尾道国際ホテル（広島県尾道市新浜1-13-6）

【メインテーマ】原点回帰～大切な何かを探そう～

### ■学会内容

#### 【シンポジウム】

テーマ：小規模施設の果敢なる挑戦～何かみえてきた～

〈座長〉岡野慎一郎 技師（因島総合病院）

〈発表タイトル及びシンポジスト〉（発表順は未定）

- ・「小規模病院検査科における業務拡大とチーム医療への貢献」  
医療法人社団光仁会 梶川病院 木村朱美 技師（広島地区）
- ・「予防医学におけるチーム医療 ～巡回健診の経験から～」  
東広島記念病院・広島生活習慣病がん健診センター東広島 河村佳美 技師（東広島地区）
- ・「2つの無床診療所での常勤検査技師の日常」  
福山医療生活協同組合 城北診療所 岩岡育代 技師（福山地区）
- ・「患者様との関わり ～検査室を飛び出そう～」  
医療法人啓卯会 村上記念病院 清水克則 技師（尾道地区）
- ・「当院における多職種の間わりについて～チーム医療の推進～」  
医療法人杏仁会 松尾内科病院 新川俊也 技師（三原地区）

### 【公開講座】

講座①「One for All All for One の精神を求めて」

講師：尾道高等学校ラグビーフットボール部 監督 梅本 衛 先生

講座②「百島診療所 瀬戸内離島医療の挑戦」

講師：百島診療所（尾道市百島町）院長 次田 展之 先生

### 【一般演題】15題（領域別内訳は下記のとおり）

- ・臨床化学、免疫血清検査 4題 ・血液検査 2題 ・機能、画像検査 3題 ・管理、運営 2題
- ・微生物検査 1題 ・病理、細胞診検査 3題

### 【ランチョンセミナー】

「AKI 診療における貢献を目指して～急性腎障害における新規バイオマーカー尿中 NGAL の意義～」

講師：アボットジャパン株式会社 マーケティング本部プロダクトマネージャー 植田 充 先生

## 学会プログラム

### ■第1日目 2月20日(土)

時 間	内 容	
12:30~13:00	受付	
14:55~15:00	開会のあいさつ	水野誠士 学会長
15:00~17:00	シンポジウム 小規模施設の果敢なる挑戦～何か見えてきた～	
17:00~	移動・宿泊手続き	
17:30~19:30	懇親会	2階 慶安

### ■第2日目 2月21日(日)

時 間	内 容	
9:00~9:30	受付	
9:30~12:00	一般演題	機器展示 3階 鶴の間 9:00~16:00
	15分休憩	
12:15~13:15	ランチョンセミナー	
	20分休憩	
13:35~14:50	市民公開講座(1)	
	10分休憩	
15:00~15:15	臨床検査プロモーションタイム	
15:15~16:15	市民公開講座(2)	
16:15~16:25	表彰式・閉会式	

### ■■■ 第33回広島県医学検査学会 懇親会申込みについて ■■■

懇親会参加ご希望の方は、下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。

- ◆日時：平成28年2月20日(土) 17:30~19:30
- ◆会場：尾道国際ホテル 2F 慶安
- ◆会費：5,000円(学会受付時に徴収いたします)
- ◆申込締切：平成28年2月10日(金) 先着132名まで
- ◆参加申込先：FAX 0848-76-1112(代表)
- ◆問合せ先：公立みつぎ総合病院 塚寄 克彦 TEL 0848-76-1111(代表)

第33回広島県医学検査学会 懇親会参加申込書

(参加施設名： )

会員番号	氏名	会員番号	氏名

## 研修会のご案内

### 血液研修会

- 日時：平成 28 年 2 月 13 日（土）14 時から 18 時
- 場所：広島大学医学部基礎講義棟 2 階形態実習室
- 内容：講義 1「白血病について（仮）」  
広島大学原爆放射線医科学研究所大島久美先生  
鏡検実習  
症例解説

広島大学病院山中遥技師  
広島赤十字・原爆病院川崎万里子技師  
福山市民病院松岡里佳技師

- 問合せ先：広島市立安佐市民病院臨床検査部  
中島静 TEL (082) 815-5211

### 遺伝子・染色体検査領域研修会

- 日時：平成 28 年 3 月 5 日（土）14:00～17:00

- 会場：広島赤十字・原爆病院 東棟 9 階 講堂
- 内容：
  1. 固形がんの遺伝子検査について—EGFR、KRAS、BRAF を中心に  
ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社  
林海美子先生
  2. 「Major BCR/ABL1 mRNA 定量（仮）」  
シスメックス株式会社 未定
  3. 血液疾患染色体検査（G-BAND/FISH）～検体提出から結果解釈まで～  
株式会社エスアールエル 大坪香里先生  
尚、駐車場に限りがございますので、公共交通機関での来場にご協力お願いいたします。
- 問合せ先：広島赤十字・原爆病院 検査部  
橋本まで

## 日臨技中四国支部主催の研修会

※詳細は日臨技ホームページをご確認ください。URL: <http://www.hiroringi.or.jp>

### 平成 27 年度 日臨技中四国支部生理部門研修会

- 【テーマ】「コンタクトも落ちる、目からウロコの虚血性疾患（心臓・下肢）」
- 【日時】平成 28 年 3 月 12 日（土）10:00～16:00
- 【場所】山口県総合保健会館第 1 研修室  
山口県山口市吉敷下東 3 丁目 1 番 1 号
- 【定員】120 名
- 【受講料】会員：3000 円 非会員：6000 円



### 【お詫びとお願い】一般検査領域から研修会へ参加された皆様へ

平成 27 年 12 月 19 日に開催された第 3 回一般検査研修会において参加受付登録に不具合があり、参加者の再登録が必要となりました。

大変お手数とは存じますが、研修会に参加された会員の方は早急に下記連絡先までメール・FAX・電話のいずれかで、お名前・会員番号・施設名をお知らせいただきますようお願い申し上げます。

参加者の皆様には多大なご迷惑をおかけしてしまい、誠に申し訳ございませんでした。

今後このようなことの無いよう、注意いたします。

連絡先：一般検査領域長 佐々木 彩

KKR 呉共済病院 検査部 Email: a-sasaki@kure-kyosai.jp

TEL : 0823-22-2111 内線 4303 FAX : 0823-22-2216



## <<平成 28 年度より>>学術部検査研究部門が変わります

平成 28 年度より、日臨技の学術部運営に対応した円滑な組織活動を行うことを主目的として、現在の広臨技学術検査研究部門の組織編成を行うことが理事会にて承認されました。

これまでの部門と領域の区別をなくし、部門のみの組織になります。

### 【これまでの組織】

部門	領域
形態検査部門	血液検査 一般検査 病理・細胞診検査
生物化学分析部門	臨床化学検査 免疫血清検査・ 遺伝子・染色体検査
感染制御部門	微生物検査
生理検査部門	機能・画像検査
移検査部門	輸血検査
総合管理部門	管理・運営

### 【新体制】

部門
臨床血液部門
臨床一般部門
病理細胞部門
生物化学分析部門
染色体・遺伝子部門
臨床微生物部門
臨床生理部門
輸血細胞治療部門
臨床検査総合部門

## <<学術部新体制>>検査研究部門員の募集について

来年度からの検査研究部門新体制にともない、以下の要領で検査研究部門員を募集いたします。

※会員のみなさまからの応募をお待ち申し上げます。

#### ■募集のねらい

1. 広く会員の参加ができる機会をつくる
2. 新しい人材を発掘する
3. 次世代へのスムーズな学術部運営の移行をすすめる。

#### ■応募方法

応募用件を満たす者は次ページの募集用紙に必要事項を記載し、募集締め切りまでに広臨技事務所へ郵送してください。

#### ■募集期間

平成 28 年 2 月 1 日～3 月 31 日

#### ■問い合わせ先 学術部長 尾田三世（広島大学病院 病理診断科）

TEL : 082-257-5593 E-mail: miyooda@gmail.com

平成28・29年度学術部門員 応募申込用紙

ふりがな	
氏名	
所属施設	
所属施設住所	
連絡先	TEL: FAX: E-mail:
技師歴	年
希望領域	希望の領域に○をしてください 1.生物化学分析部門      5.輸血細胞治療部門      9.臨床検査総合部門 2.臨床一般部門          6.病理細胞部門 3.臨床血液部門          7.染色体・遺伝子部門 4.臨床微生物部門      8.臨床生理部門
現在担当している検査	
興味のある検査	
応募理由	

所属長の許可
上記のものが学術部門員に選出された場合は、広島臨床検査技師会学術活動への参加を許可する。
氏名 _____ 印 _____

応募条件 以下の要件1,2,3を満たしているもの

1.生涯教育修了書取得者あるいは平成28.29年度中に取見込みの会員  
生涯教育修了者は、修了書のコピーの提出をお願いします。

2.学会において筆頭発表の経験あるいは平成28.29年度中に筆頭 発表予定の会員  
(学会は問いません)

学会名	発表演題名

3.選任後の円滑に技師会活動に参加していただくために  
所属長(技師長あるは直属の上司)の許可が必要です。

選任に関して

\*選任は学術部が推薦し、理事会にて行います。

\*広臨技細則(検査研究部門細則)に基づき応募者全員が選任されるとは限りません。

締切: 平成28年3月31日 消印有効

申込方法: 上記申込用紙を同封の上、下記の申込先に郵送にて申し込みください。

申込先 〒730-0013  
広島市中区八丁堀6-10 グレイスビル801号  
一般社団法人広島県臨床検査技師会  
平成28.29年度 学術部門員応募係  
TEL:082-502-6011

問い合わせ先: 広島大学病院 病理診断科 尾田三世  
TEL : 082-257-5593  
E-mail: miyooda@gmail.com

## 《平成 28・29 年度学術部 検査研究部門 部門員募集への経緯》

広島県臨床検査技師学術部・検査研究部門は、会員の専門性の維持と向上を目的した学術活動を推進する組織であり、検査研究部門活動は、多くの会員のみなさんの協力によってこれまで研修会が実施されてまいりました。

その研修会を企画運営しているのは部門員です。現在は1部門あたり10名～15名で運営され、任期は2年(再任は3期まで)となっています。この部門員の交替は、これまで前任者が後任者を推薦するかたちで行われることが慣例となっています。

しかし、平成 26 年度の学術部門会議で、ある部門長から会員の方から「活動に参加したかったのですが、いつ決まったのですか?」と聞かれたことが連絡事項としてあげられました。部門員の選任に関してはどの部門も苦慮していることもあり、この2年間にわたって学術部門のあり方など検討を行ってきました。その結果、(1) 広く多くの会員に参加いただける機会を作ること、(2) 新しい考えを取り入れること、(3) 次世代へのスムーズな運営の移行などの点から、平成 28, 29 年度部門員を募集する運びとなりました。

応募条件は3点ありますが、それはある程度の技師会の研修会に参加し活動内容を周知されていること、選任時の参考としてこれまでにどのようなことに取り組みがあったのかを具体的に示していただくため、選任後の活動へ参加協力がえられていることなどを考慮したものでありご理解いただきたいと思います。

また、次期学術部検査研究部門は、日本臨床衛生検査技師会の学術組織設置要綱に従い6部門9領域から9部門に再編成されることとなります。大きく変わる点は、遺伝子・染色体部門が独立した部門になることです。

遺伝子・染色体部門を独立部門とした理由は、日臨技の学術部支部運営において9部門編成に対応した活動が必要となるため、なにより今後の医学検査において、おおきな柱のひとつになると考えられるためです。たしかに、遺伝子検査に直接携わっている会員が少ない現在、独立部門として立ち上げには疑問を感じられる会員もおられると思います。実施される検査内容も血液検査、微生物検査、病理検査などにまたがっており、部門の運営も始めは試行錯誤になることと思います。しかし、遺伝子や染色体に関する正しい知識と理解を深め、この領域の医療技術の可能性について広く会員の皆様と一緒に学んでゆきたいと考え今回の編成を提案致しました。よって、募集部門に遺伝子・染色体部門が独立した形で新しく加わっております。

以上簡単ではありますが、部門員募集に至った経緯とその意図をおよび組織編成について述べさせていただきます。

会員の皆様のふるっての応募をお待ちしています。

(学術部長 尾田三世)



## 求人のご案内 (平成28年1月15日現在)

受付 No	受付日	施設名	雇用形態	雇用期間	募集業務内容	その他・勤務時間など
293	1月13日	瀬尾医院	正社員	随時	臨床検査業務全般 エコー経験者歓迎	勤務時間 8:45～18:00
292	12月24日	野島内科医院	正社員	随時	血液検査、エコー等	勤務時間 8:30～18:30
290	12月2日	高山内科クリニック	正社員	随時	血液検査、心電図、看護業務補助 糖尿病、生活習慣病の指導	シフト制
289	12月2日	ゆかわ脳神経外科クリニック	正社員	随時	MR I・頸部エコー 最低限のパソコン操作ができること	勤務時間 8:30～12:30 勤務時間 14:30～18:30

受付No	受付日	施設名	雇用形態	雇用期間	募集業務内容	その他・勤務時間など
288	11月20日	日比野病院	正社員	H28年2月～	臨床検査業務全般 オンコールに対応可能な方	勤務時間 8:30～17:00
287	11月4日	広島厚生病院	正社員 パート	随時	臨床検査業務	勤務時間 9:00～18:00 パート応相談
286	10月20日	広島県環境保健協会	正職員	H28年4月	臨床検査	勤務時間 8:30～17:30
285	10月20日	吉島病院	臨時職員	随時	臨床検査全般	勤務時間 8:30～17:15
284	9月28日	放射線影響研究所	パート	随時	検査業務	勤務時間 8:30～17:00
283	8月10日	広島HARTクリニック	パート	随時	検査業務 看護師業務補助(採血)	院内雑務 勤務時間 8:30～12:00
282	8月10日	県立広島病院	パート	H27年8月～	臨床検査業務	勤務時間 8:30～15:30

## 第33回広島県医学検査学会（尾道）のホームページ公開

### 第33回 広島県医学検査学会(尾道市)

会期：平成28年2月20日(土)～21日(日) 会場：尾道国際ホテル



[TOP](#) | [学会長挨拶](#) | [アクセス](#) | [プログラム](#) | [市民公開講座](#) | [ご案内](#) | [広臨技ホーム](#)

**学会テーマ**  
「原点回帰～大切な何かを探そう～」

**日程 2月20日(土)**  
【シンポジウム】 「15:00～17:00」  
「小規模施設の果敢なる挑戦 ～何か見えてきた～」

- 1.小規模病院検査科における業務拡大とチーム医療への貢献  
木村朱美 (医療法人社団光仁会 梶川病院)
- 2.予防医学におけるチーム医療 ～巡回健診の経験から～  
河村佳美 (東広島記念病院)
- 3.2つの無床診療所での常勤検査技師の日常  
岩岡育代 (城北診療所)
- 4.患者様との関わり ～検査室を飛び出そう～  
清水克則 (村上記念病院)
- 5.当院における多職種の間わりについて ～チーム医療の推進～  
新川俊也 (松尾内科病院)

**組織調査部事業**  
「13:00～14:45」  
【会員のための情報交換会】  
～集まれ広臨技～

**会場案内**



■広臨技ホームページからアクセスできます。 URL: <http://www.hiroringi.or.jp>

抄録の一部、市民公開講座ポスターもダウンロード可能です。



**広報部連絡・専用 E-Mail** <koho@hiroringi.or.jp >

速報原稿の送付、広報部へのご意見等をお願いします。モバイル端末からのメール送信も可能です。  
(次号速報の原稿〆切りは、2月8日です。)